

(*受付印)



収支報告書

(その1)

平成 27 年分

※該当箇所に☑してください。

(ふりがな) (じせだいどうしやうていんかふけけんたいていぶ)
 1 政治団体の名称 次世代の党衆議院神奈川県第五支部

2 主たる事務所の所在地 神奈川県横浜市神奈川区六角町3-21-4

3 代表者の氏名 河野敏久

4 会計責任者の氏名 有末 滋

事務担当者の氏名 有末 滋

連絡先 (電話番号) 090 - 2169 - 9294

政治団体の区分

政党の支部
 その他の政治団体(後援会等)
 その他の政治団体の支部
 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体

活動区域の区分

全国 (2都道府県以上) 神奈川県内

資金管理団体の指定の有無

有
 無

※以下 指定「有」の場合のみ記入
 公職の種類

(現職・候補者等)

資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分

政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名 河野敏久

公職の種類 衆議院議員

(現職・候補者等)

*この部分は何も記入しないでください。

	団体コード	受理台帳番号	受付者	区分	処理
*	9069	<input checked="" type="checkbox"/> 党 全 国 その他 45	有末 滋	N G K	

(※)資金管理団体の指定の期間

平成 年 月 日から
 平成 年 月 日まで

(※)国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

平成 27 年 1 月 1 日から
 平成 27 年 11 月 30 日まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

資 産 等 の 状 況

(その17)

1 資産等の総括表

資産等の有無					
資産等の項目別区分		有	無	備考	*
01	ア 土地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
02	イ 建物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
03	ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
04	エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
05	オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)若しくは貯金(普通貯金を除く。)又は郵便貯金(通常郵便貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
06	カ 金銭信託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
07	キ 有価証券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
08	ク 出資による権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
09	ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
10	コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
11	サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
12	シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		

注1 各項目の資産の有無について、「□」内をチェックしてください。

2 「有」をチェックした場合は、(その18)の該当する項目別区分に記載してください。

宣 誓 書


添付書類（別添のとおり）

- 1 領収書等の写し
- 2 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）


この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成28年 10月 25日

政治団体の名称 （衆議院）
次世代の政治塾 第五支部

会計責任者の氏名 有末 滋  (印)
(氏名を記入し押印するか、又は会計責任者本人が署名してください。)

<解散の場合のみ>

代表者の氏名 河野 敏久  (印)
(氏名を記入し押印するか、又は代表者本人が署名してください。)

政治資金監査報告書

平成 28 年 10 月 1 日

次世代の党 衆議院 神奈川県第五支部
代表 河野 敏久 殿

登録政治資金監査人

登録番号 第 1930 号

研修修了年月日 平成 21 年 5 月 25 日

草野章雄



1 監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第 19 条の 1.3 第 1 項の規定に基づき、次世代の党衆議院神奈川県第五支部の平成 27 年に係る法第 17 条第 1 項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第 19 条の 1.3 第 2 項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。
- (4) この政治資金監査は、次世代の党衆議院神奈川県第五支部の主たる事務所において行った。

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第 19 条の 1.3 第 2 項第 1 号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、が保存されていた。

- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第17条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、存在しなかった。

3 業務制限

次世代の党衆議院神奈川県第五支部と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

また、次世代の党衆議院神奈川県第五支部と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以 上